

東日本家族応援プロジェクト 第4回研究会のお知らせ

日時:2014年9月10日(水)
13:00~16:10(3・4限)
場所:創思館 303・304
くどなたでもご参加頂けます>

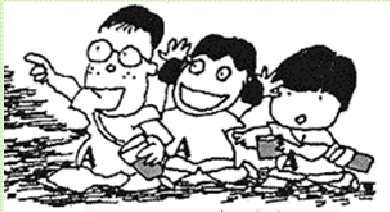


イラスト:園土製先生 作

3限

「東日本・家族応援プロジェクト2014 in むつ」の報告と「東日本・家族応援プロジェクト2014 in 宮城」に向け、宮城の状況についての事前調査報告を行います。

4限

「みやぎ民話の会」から小野和子さんを招いて、お話を聞きます。

テーマ:「語る」「聞く」という営みについて

—東日本大震災の波をくぐって—

内容:小野さんは、「みやぎ民話の会」を結成し、宮城県を中心に45年余り民話の採訪を行ない、500冊近い資料集と『みやぎ民話の会叢書』13集を刊行している。今回の大震災で被災された一人の語り手(亘理郡山元町、昭和9年生まれ的女性)の次の言葉に、極限の状況の中で甦る民話の意味を思い知らされたという。「民話があって良かった。形のあるものはみんな無くしたけれど、わたしには民話が残っていた。民話はわたしを支えてくれる命綱」。大震災の試練をくぐって、あらためて、「語る」「聞く」という営みについて、一採訪者として考えさせられたこと、そして、遭遇したことを語っていただく。



講師:小野和子さん
(みやぎ民話の会顧問)

応用人間科学研究科震災復興支援プロジェクトHP

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/gsshs/sinsaiproject.html>

問い合わせ・参加申込 村本 邦子先生
muramoto@ss.ritsumei.ac.jp

事務局:独立研究科事務室(応用人間科学研究科担当)
TEL:075-465-8375 / FAX:075-465-8364
E-mail:doku-ken@st.ritsumei.ac.jp